

KINJO MIND

KIND

No.26

Kinjo University
2018.3

在学生ピックアップ

後援会活動報告

平成29年度後援会 地域別説明会・個別相談会、
決算見込み及び経費執行経過報告、
後援会による主な教育・研究支援について

大学行事

卒業研究発表会、学生との意見交換会、
金城イルミネーション2017「Star Light Stream ～10年後の夜空へ～」点灯式、
平成29年度金城大学卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式

トピックス

第12回保健・医療・福祉創造フォーラム開催報告

教育・研究活動報告

研究活動成果報告会開催報告、科学研究費助成事業採択状況

クラブ・同好会活動報告

平成29年度卒業パーティー

平成30年度大学行事案内

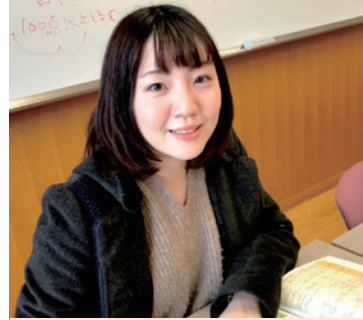
Pick Up Students

在学生ピックアップ

子どもと共に成長する教師になりたい
〜実習やボランティアでの学びより〜

入学前から福祉や障害児教育について興味がありました。入学してから障害児施設でのボランティアや、特別支援学校で教育実習を行いました。はじめは発達障害のある子どもたちの言動に対して、どのように対応していけば良いのか分かりませんでした。そのような中、子どもの成長を感じられた場面があります。それは、障害児施設でのボランティアで、子ども同士がケンカした時です。一人の子が一方的に殴りかかっていた場面を見たので、私は殴った子に注意をしました。しかし、殴った子は相手に謝ることはなく、ケンを繰り返す日々が続きました。殴る子に粘り強く注意をしていると、ある日、その子が自分から「ごめんなさい」と殴った子に謝っている姿を見ました。その姿を見て、その子の成長を肌で感じ、感動しました。また、子どもと粘り強く向き合って、道を示していくことが教育の中で大切なことなのだと思えました。これを機に、子どもの成長を近くで見守り、支援していきたいと強く感じました。

今では、実習やボランティアでの経験から得た知識や技術を生かして、一緒に笑って、悩んで、成長できるような「福祉」を教える教師になりたいと強く思っています。



社会福祉学部 社会福祉学科
社会福祉コース4年 福田 千恵

常に学ぶ姿勢を忘れずステップアップし
信頼される作業療法士になりたい

私は、高校生の時にリハビリテーションを見学する機会があり、その時に作業活動や日常生活活動練習の場面を見て、作業療法士という職業に興味を持ち、私も患者様の生活の一部に役立ちたいと思いました。

金城大学では臨床実習が1000時間以上と学外での学ぶ時間の長さを魅力に感じ入学しました。大学の講義や実習では、専門的な科目も多く、何度も挫折しそうになり、友達と励まし合いながら乗り越えてきました。しかし、3年次の臨床評価実習では、うまくいかないこともたくさんあり、改めて自分の知識や技術が身につけていないことを実感し、常にステップアップしていかなければならないと感じました。この実習の経験から、将来、「知識や技術を身につけることは永遠の課題である」ということをモットーにし、他職種の医療従事者や患者様から信頼され、患者様の気持ちを理解できる作業療法士になりたいと思います。そのため、4年次の臨床実習では常に学ぶ姿勢を忘れず、ステップアップできるように頑張りたいです。

来年の国家試験では、1期生の合格率100%という結果を継続できるよう、3期生もお互いに励まし合いながら全員で合格したいです。



医療健康学部 作業療法学科3年
表 香澄

「学び」と「実践」を繰り返しながら
一つひとつの課題を確実に達成していく

私は中学2年生の時に「看護師になる」と決意し、3期生として金城大学に入学しました。それまでは漠然と「こんな看護師になりたい」という気持ちを抱いていたのですが、解剖生理学や、栄養代謝学など専門的な分野の学習が始まると、漠然と捉えていた夢が、現実味を帯びていくのを感じました。自分の身体や生活と結び付けて考える授業はとても興味深く、楽しいものでした。

私が特に苦労したのは、基礎看護学方法論演習の授業です。これまでは、机上での学習が中心でしたが、看護実践となると、技術の習得の大変さを知りました。教科書を読んだり、DVDを見たりして、方法を習得したつもりでも、実際に実践すると上手く出来ない事が何度もありました。この経験から、看護師になるには、「学び」と「実践」の繰り返しが必要だと感じました。

自分のなりたい看護師、やりたいことを実現するため、まずは目の前の課題を確実に達成していきたくです。また、出来るか出来ないかを考える前に、目標を達成するために今自分に出来ることは全て取り組んでいこうと思っています。来年はさらに専門的な学習や実習を迎えますが、同じ目標を持つ友人と切磋琢磨して頑張ります。



看護学部 看護学科1年
志田 茉奈美

後援会 活動報告

平成29年度 後援会 地域別説明会 個別相談会

平成29年12月9日(土)13時より、今年度も能登会場・福井会場・富山会場の全3会場にて、地域別説明会・個別相談会を実施しました。

能登会場は「七尾サンライフプラザ」にて14人、福井会場は「福井県織協ビル」にて12人、富山会場は「富山流通会館」にて38人、合計64人の保護者の方にご参加いただき、各会場とも、修学や学生生活、就職や各種資格に関する数多くのご質問・ご意見をいただきました。

決算見込み及び経費執行経過報告 (購入備品、寄付状況等について)

会費	17,835,000
利息	91
前年度繰越金	1,513,545
合計	19,348,636

学生活動支援費	5,500,000
就職・教育活動支援費	5,734,948
会員研修費	400,000
研究活動支援費	861,840
会議費	684,532
通信費	537,564
慶弔費	180,000
事務費負担金	500,000
広報費	899,600
雑費	154,465
卒業記念品代	873,622
特別会計繰入金	1,000,000
合計	17,326,571

次年度繰越金	2,022,065
--------	-----------

後援会による主な教育・研究支援について

学生活動支援費

クラブ活動の支援では女子卓球部の全日本卓球選手権大会出場に際し、宿泊費・交通費の一部を補助しました。また、環境整備として笠間キャンパスと松任キャンパスの駐輪場の整備に対して補助を行いました。

就職・教育活動支援費

年間を通じて、就職支援関係(専門職・一般企業及び接遇関係を含む)、国家試験支援関係、各種資格取得支援関係の対策講座を実施しており、例年、その経費の一部を補助しています。

研究活動支援費

4年生から提出された卒業論文・事例研究の要旨集について、平成30年1月に発行し、全学生に配付しました。

広報費

年2回、会報誌「KIND」を発行し、会員の皆様へ後援会の活動報告や学生生活の現況、大学の最新情報等を提供しています。また、ホームページも随時更新し、後援会事業内容等の報告を行っています。

卒業記念品代

ボールペンセット(パーカー)を購入し、平成30年3月18日(日)卒業式当日、卒業生(237人)に贈呈しました。

※その他、各費目の詳細につきましては、平成30年度後援会総会(平成30年6月30日(土)開催予定)資料にてご報告させていただきます。

大学行事

卒業研究発表会

医療健康学部…平成29年10月7日
 社会福祉学部…平成29年12月〜30年2月

平成29年10月7日(土)に、金城大学医療健康学部卒業研究発表会が開催されました。理学療法学科と作業療法学科の2学科で開催し、学生にとっては3年次よりゼミ教員の指導・支援を受けながら取り組んできた卒業研究の成果を発表する集大成の発表会です。



学生たちは、パワーポイントを用いて、自分の研究成果について自分なりの言葉で説明し、質疑応答では発表では伝えきれなかった内容を相手にわかりやすく伝えるように努力する様子も見られました。教員からの助言や在学生からの質問などがありました。

卒業研究発表会では、優秀発表者の選出が始まり、優秀発表者は教員と学生の投票で選出され、卒業式で表彰されます。

社会福祉学部は、12月から2月にかけて各ゼミで卒業研究発表会を行いました。

学生との意見交換会

平成29年10月19日 26日

今年度の学生との意見交換会は、平成29年10月19日(木)に1・2年生、26日(木)に3・4年生と学年別に行われました。3学部の学生と教職員が施設や行事、授業運営など様々な事柄に関して意見を交わしました。大学及び後援会では、貴重な意見を参考にしよりよい教育環境を提供することができるよう努

めていきたいと思えます。

金城イルミネーション2017 Star Light Stream 10年後の夜空へ点灯式

平成29年12月15日

笠間キャンパス内の正面エントランスサークルに、雪吊りをイメージした電飾が施され、平成29年12月15日(金)に点灯式が行われました。10回目となる今年のテーマは学友会からの提案をもとに「Star Light Stream 10年後の夜空へ」に決定。人生のひと時、金城キャンパスで過ごした人たちが大学生活の中で紡いできたさまざまな思い出が、電飾の明かりにのって、夜空の星々とともにキラキラと輝きますように、そんな願いが込められました。点灯式では本学学生によるミュージック



ベル演奏や金城大学附属西南幼稚園児によるクリスマスマスコングが披露され、賑やかな雰囲気誘われてサンタクロースとトナカイが登場、参加者のみなさんにクリスマスプレゼントが贈られました。



平成29年度金城大学卒業証書・学位記授与式 及び金城大学大学院学位記授与式

平成30年3月18日

平成30年3月18日(日)に平成29年度卒業証書・学位記授与式及び金城大学大学院学位記授与式が白山市鶴来総合文化会館クレインにて挙行されました。

社会福祉学部の卒業生149人、医療健康学部の卒業生88人、大学院リハビリテーション学研究科修士1人が学び舎を後にし、社会に向けて新たな一歩を踏み出しました。



式では、加藤真一理事長が告辞を、半谷静雄学長が式辞を述べました。続いて祝辞が披露され、最後に、卒業生を代表して西田早也香さんが答辞を述べました。

同日、会場を金沢東急ホテルに移し、卒業パーティーが盛大に行われました。
 ※卒業パーティーの様子は裏面参照

トピックス

第12回保健・医療・福祉創造フォーラム 開催報告

平成29年11月18日

平成29年11月18日(土)に第12回保健・医療・福祉創造フォーラムが本学にて開催され、保健・医療・福祉施設の職員、一般の方、学生などが参加しました。大会テーマを「子どもの育ちと育みのためにできること」とし、小菅江美氏(NPO法人 緑とくらし



の学校理事長、森のようちえんてくてく園長による講演「森で育つ子どもたち」が行われました。

講演後にはシンポジウム「子どもは『なに』で育つのか」が開かれ、専門家を招き、それぞれの立場における現状や展望などを提示し、専門性の高い情報・意見交換の場となりました。

大学の教育・研究活動報告

教育・研究活動報告

研究活動成果報告会開催報告

本学教員を対象に、学内競争的資金として交付される特別研究費・国外研究費に採択された研究活動について、10月21日～10月22日の期間で実施された活動成果報告会（ポスター発表）の発表者は次の通りです。



- 1 伊藤愛助手（看護学部）
「カナダにおける小児在宅医療支援システムの報告」
- 2 神谷晃史講師（医療健康学部）
「スクワット部位の股関節位置は着地動作時の下肢関節角度及びモーメントに関連するののか」
- 3 小島聖准教授（医療健康学部）
「ラット拘縮モデルに対する牽引とモビライゼーションが拘縮の予防に及ぼす効果」
- 4 小島聖准教授（医療健康学部）
「マウス変形性膝関節症モデルに対する微細振動が関節軟骨に及ぼす影響」
- 5 佐々木賢太郎教授（医療健康学部）
「下肢関節位置覚の精度を定量化する装置の開発」
- 6 澤俊二教授（医療健康学部）
「慢性脳血管障害者の総合的追跡調査
発病10年片麻痺手感覚・知覚機能の推移」

- 7 下田裕子講師（看護学部）
「白山ろくの人々の認知症介護の経験の実態と地域活動の対応課題」
- 8 田中克恵准教授（社会福祉学部）
「特別養護老人ホーム入所者の終末期に関わる多職種チームケア成果尺度の開発」
- 9 野口雅弘講師（医療健康学部）
「仰臥位エルゴメータにおける回転数測定方法の開発」
- 10 樋貝繁香教授（看護学部）
「白山麓の住民の豊かな暮らしを支える二次予防に向けた研究」
(五十音順)

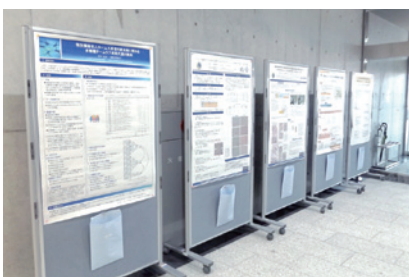
科学研究費助成事業採択状況

文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会による科学研究費助成事業は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する競争的研究費（助成制度）です。平成29年度の採択・交付者は次の通りです。

- 【金城大学】
- 1 川邊弘之教授（社会福祉学部）【研究代表者】
「劣化した点字図書のリ元システムの構築」
 - 2 木林勉教授（医療健康学部）【研究代表者】
「大学生と高齢者が協同学修で開発する介護予防支援者養成教育プログラム」
 - 3 越納美和助手（看護学部）【研究代表者】
「大学生と地域住民の多世代協働による『観光資源活用型健康増進プログラム』の開発」

- 4 下村有子教授（社会福祉学部）【研究代表者】
「全盲学生のボランティアを支援する授業資料等の点字への翻訳システムの提案」
- 5 高山成子教授（看護学部）【研究代表者】
「血液透析を受ける認知症高齢者の主観的経験―標準的看護方法構築に向けて―」
- 6 田中克恵准教授（社会福祉学部）【研究代表者】
「特別養護老人ホームの終末期ケアにおける多職種チームケアプロセスモデルの開発」
- 7 田淵祥恵講師（看護学部）【研究代表者】
「夜勤・交代制勤務の看護師に対する睡眠衛生教育プログラムの開発」
- 8 永井将太准教授（医療健康学部）【研究代表者】
「理学・作業療法士の臨床実習における学生支援のためのeポートフォリオの開発と検証」
- 9 彦聖美教授（看護学部）【研究代表者】
「男性介護職のソーシャル・キャピタルの特徴を踏まえた健康支援のあり方に関する研究」
- 10 柳原真知子教授（看護学部）【研究代表者】
「女性冷え性の東洋医学的所見と生体指標との関連及び冷え性ケアの効果検証の研究」
(五十音順)

- 【金城大学短期大学部】
- 1 新井浩准教授（ビジネス実務学科）【研究代表者】
「環境音の可視化による聴覚障害者支援 ―マンガ表現を用いた臨場感フォントによる支援―」

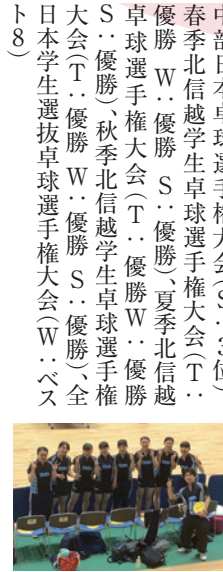


学生活動支援費から援助金を交付しているクラブ・同好会の活動報告については、以下の通りです。

女子卓球部

活動内容 全員共同生活でチーム力の向上も図りながら、全日本大学総合卓球選手権大会、全日本選手権、各種大会の入賞を目指して日々練習に励んでいます。

活動報告 (T:団体 W:ダブルス S:シングルス)
全日本大学総合卓球選手権大会(T:ベスト8)、中部日本卓球選手権大会(S:3位)、春季北信越学生卓球選手権大会(T:優勝 W:優勝 S:優勝)、夏季北信越卓球選手権大会(T:優勝 W:優勝 S:優勝)、秋季北信越学生卓球選手権大会(T:優勝 W:優勝 S:優勝)、全日本学生選抜卓球選手権大会(W:ベスト8)



女子バレーボール部

活動内容 部員数:16人(大学4年2人、3年4人、2年3人、1年5人、短大2年1人、1年1人) 抱負:私たちは「全員バレー」をモットーにチーム丸となり、切磋琢磨しながら日々練習に励み、全国優勝を目指して頑張りたいと思います。

活動報告 北陸三県学生春季リーグ戦優勝(6季連続24回目)、春季北信越大学選手権大会準優勝、東日本大学選手権大会ベスト32、北陸三県学生秋季リーグ戦優勝(7季連続25回目)、秋季北信越大学選手権大会準優勝、天皇杯皇后杯全日本選手権大会北信越ブロックラウンド準優勝、全日本大学選手権大会1回戦敗退



野球部

活動内容 練習日:週3回(火、木、土曜日)
公式戦:①春季リーグ戦(4、5月)②新人戦(6月)③秋季リーグ戦(9、10月)

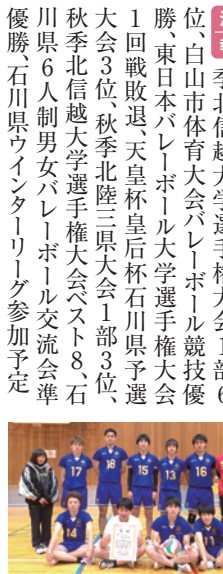
活動報告 平成29年度北陸大学野球2部戦、平成29年度北陸大学野球新人戦、初戦敗退、平成29年度北陸大学野球2部秋季リーグ戦、1勝5敗(6位)



男子バレーボール部

活動内容 週5回の練習。目的は、心と体を鍛え、人として魅力ある生き方ができるような部活動を目指している。目標は、北信越1部リーグ優勝であり、インカレでも注目チームとなることである。

活動報告 春季北陸三県大会1部3位、春季北信越大学選手権大会1部6位、白山市体育大会バレーボール競技優勝、東日本バレーボール大学選手権大会1回戦敗退、天皇杯皇后杯石川県予選大会3位、秋季北陸三県大会1部3位、秋季北信越大学選手権大会ベスト8、石川県6人制男女バレーボール交流会準優勝、石川県ウインターリーグ参加予定



男女バスケットボール部

活動内容 練習日:月、木、日(木曜日は隔週)の18時~21時
内容はデフエンス、リバウンド、走ることを意識した基礎練習、最後に試合形式の練習を行っています。経験を積むためにほかの大学や社会人との練習試合を行い、石川県内、白山市内の大会にも積極的に参加し、技術向上に努めています。

活動報告 北信越大学春季リーグ(笹本杯)「男子」3部Bリーグ5位、「女子」3部Bリーグ4位、北信越大学選手権大会兼インカレ予選「男子」予選敗退、「女子」予選敗退など



ダンス部

活動内容 前期は週2回、後期は週5回短大棟3階のリズム室で練習を行った。地域のイベント、小中学校、福祉施設などでダンスパフォーマンスを行った。他大学と一緒に活動している。石川県大学ダンス連盟の活動にも積極的に参加した。夏休みと年末には自主公演を行い、3千人近い集客があった。小中学校で行われているダンス教育に携わり運動会での表現運動の指導にあたり、簡単な振り付けも行った。

活動報告 新入生歓迎会、石川県大学ダンス連盟(U.P)公演、かなざわ学生フェスティバルショーケース、金城ダンス部自主公演など年間40回以上のダンスイベントに出演



キンボール部

活動内容 日々の練習によってキンボールの技術や見識を深め、キンボールスポーツを楽しむことを第一に活動している。また、ボランティア活動や大会参加などによってキンボールスポーツの普及や他チームとの交流を目的としている。

活動報告 今年度は県内の大会に加え、香川県や富山県に遠征に行き大会に参加した。良い成績は残せなかったが今後の練習によって入賞を目指す。



音楽部

活動内容 夏と冬、卒業シーズンに1回ずつライブハウスでの定期ライブを開催。他に新入生歓迎会や金城祭、他大学の合同企画等も活動しています。初めころは、初心者の方が多いため楽器の講習会を行っています。また、ライブに出演できるように心がけ、ライブに出演することにより、達成感や音楽の楽しさを感じられるようにしています。そのためにも、上下関係なく協力し合いながら支えあっています。

活動報告 1月14日(土)、15日(日)にライブハウスTHE M.A.T.Sで冬の定期ライブを行う予定でしたが悪天候のため参加者の安全を考慮し、中止となりました。3月11日(土)、12日(日)にライブハウスTHE M.A.T.Sで卒業生のためのライブを行いました。9月2日(土)、3日(日)にライブハウスTHE M.A.T.Sで夏の定期ライブを行いました。9月9日(土)にライブハウスTHE M.A.T.Sで金沢学院大学と合同ライブを行いました。10月21日(土)に金城祭でミニステージとメインステージでライブを行いました。11月26日(日)にライブハウス金沢AZで県立大学との合同ライブを行いました。



吹奏楽同好会

活動内容 週に2日間、活動しています。主にクラシックやPOPS、その年に流行った曲などを演奏しています。

活動報告 新入生歓迎会に出演し、昼休みに野外コンサートを実施しました。



クラブ・同好会 活動報告

マラソンサークル

活動内容 サークル内で作ったユニフォームを着て石川県内で開催されているマラソン大会に参加し、完走および金城大学の宣伝を目的に活動しています。それだけでなく、マラソンをする楽しさ、達成感、チームワークの大切さを学んでいます。また、松任総合運動公園や野々市市民体育館で、ランニングおよび機器を用いた筋力トレーニングを行いマラソン大会で完走する体づくりを行っています。

活動報告 能登和倉万葉の里マラソン10km部門完走、金沢城リレーマラソン、春の陣〜フルマラソンの部完走、テレ金ちゃんリレーマラソンフルマラソンの部完走、金沢城リレーマラソン〜秋の陣〜フルマラソンの部完走(3チーム)、金沢マラソン(フルマラソン)完走



ブルスポーツ金城

活動内容 フランス発祥のスポーツ、スポールブルとベタンクをしているサークルです。レジャー感覚から世界を目指しているレベルまで幅広いメンバーです。練習は、金城大学の陸上競技場(グラウンド)で週1回の全員練習と各自の自主トレを不定期に実施しています。

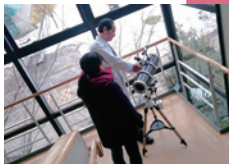
活動報告 スポールブル西日本選手権大会ラビッド2位・3位、トラディショナルダブルス2位・3位



天文サークル

活動内容 星について話をしたり、自分たちの興味のある天文分野について討論する。

活動報告 ニュートンを借りて簡単な講義をしたり、自分たちで様々な天文の話をした。



しゅわっち

活動内容 2016年から活動を始めた手話サークル「しゅわっち」です。現在、看護学部の学生22名で活

動しています。月に2回ほど看護学部棟を中心に集まります。『ゆるく』『楽しく』をモットーに、手話の学習に取り組んでいます。手話の学習を通して、障がい者の生活について考えることで、視野が広がり、障がいのある方との距離が縮まると考えています。これからもできるだけ、障がいのある方々との交流の場に参加したいと考えています。

活動報告 今年は、聴覚障害のある方との交流会への参加を格別しました。手話検定試験を受験し、見事に全員合格しました。手話の学習を通じて障がい者のことを考え、自分の幅を広げるチャンスになると思います。初心者の方、大歓迎です！初心者の方が多く在籍していますので、気軽に声をかけてください。



STサークル

活動内容 放課後や空き時間を使ってテニスから初心者までさまざま。ラケットやボールなど最低限のものが揃っているの

釣り同好会

活動内容 活動は、医療健康学部看護学部・社会福祉学部の学生(部員数24名)および顧問教員が参加し、原則月に1回程度、火曜日または木曜日の昼休みにミミティング等を行い、休日等には県内外のフィールド(海)で実釣した。また、金城祭では天然アユの塩焼きをメインに



WATERMAN

活動内容 主に松任総合運動公園プールにて平日の放課後活動しています。全国学生選手権に出場し、入賞することを目標に日々練習しています。

石川県や北信越合宿にも参加しました。4月ごろに懇親会などもする予定です。夏には海へ行ったり、プールへ行ったりとメンバーみんなで楽しく活動しています。

活動報告 関西選手権出場、全国学生選手権出場、日本選手権シタロの部7位入賞



KSC(金城大学少林寺拳法サークル)

活動内容 基本週3日で活動を行い、基本等を行った。さらに今年も全国中学生大会がありボランティアとして参加、その他の大会等でもスタッフとして活動することができた。また、大会に関しては前回よりも結果はよく努力が実ったと実感している。

活動報告 石川県民体育大会…男子自由組演武1位、石川県大会…男子自由組演武2位、北陸学生大会…男子自由組演武2位、男子自由組演武級拳士の部1位、男子自由組演武級拳士の部2位、立合評価法3位、全日本学生大会…男子自由組演武予選8位、11位



テニス部

活動内容 学内講義の空きコマにアリーナ裏／美術棟横テニスコートにてラリーを主体とした交流目的の硬式テニス。学外・長期休暇に西金沢／西武緑地公園／城北テニスコートにて試合形式を主体とした技術向上目的の硬式テニス。

活動報告 夏休みや春休みの長期休暇に学内外のテニスコートをメインに活動した。学年や学部、実力がバラバラだった場合は、ラリーを主体に学生同士の交流を目的とした。実力が近いメンバーが集まった場合には試合形式の練習をメインとした。



平成30年
3月18日

平成29年度

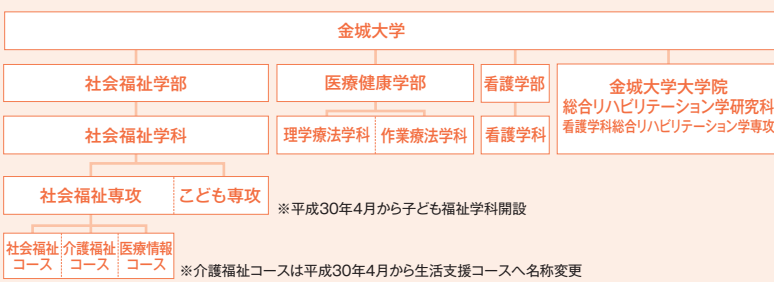
卒業パーティー



▶平成30年度 大学行事案内

- 平成30年度 入学式：平成30年 4月 1日(日)
- 平成30年度 新入生歓迎会：平成30年 4月 7日(土)
- 平成30年度 新入生研修：平成30年 4月14日(土)
- 平成30年度 後援会総会：平成30年 6月30日(土)
- 第43回 金城祭：平成30年10月20日(土)・21日(日)
- 平成30年度 地域別説明会：平成30年12月 8日(土) (予定)

▶平成29年度 金城大学 学部・学科構成 一覧



大学案内・入学試験に関するお問い合わせ

入試広報部	フリーダイヤル 0120-276-150	TEL 076-276-5175 (直通)	FAX 076-275-4316	E-mail nyushi@kinjo.ac.jp
-------	-------------------------	--------------------------	---------------------	------------------------------

KIND 金城大学後援会 会報誌【KIND】第26号 平成30年3月31日発行 編集兼発行：金城大学後援会 事務局
 (学)金城学園理事長 加藤真一・金城大学学長 半谷静雄・後援会会長 高松喜与志(高松機械工業株式会社 代表取締役社長)
 〈笠間キャンパス〉石川県白山市笠間町1200 TEL 076-276-4400 FAX 076-275-4316 〈URL〉http://www.kinjo.ac.jp/ku/kouenkai/
 〈松任キャンパス〉石川県白山市倉光1丁目250 TEL 076-276-6630 FAX 076-275-6651 〈E-mail〉u-koenkai@kinjo.ac.jp